

※セキュリティエージェント Ver 3.5.3712 以降

■対象 OS

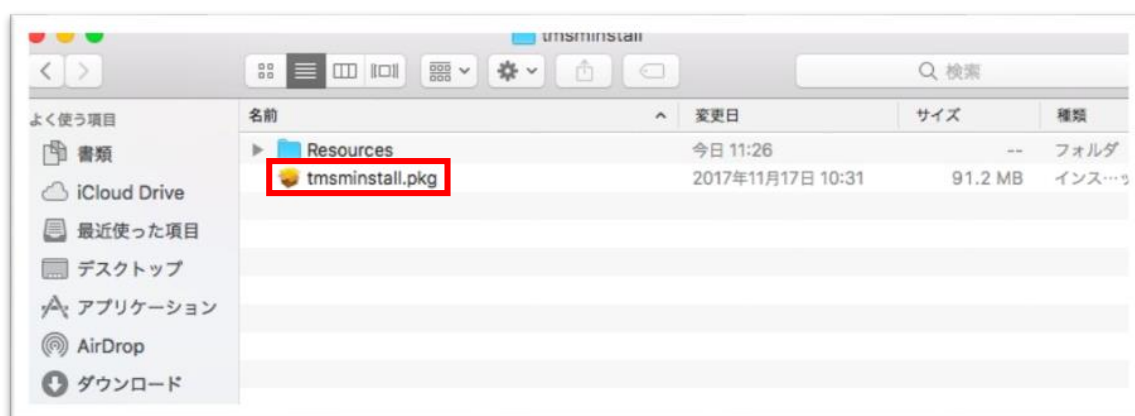
- macOS 11.0 (Big Sur)

1. インターネットブラウザ(Safari や GoogleChrome 等)より以下にアクセスし、インストール用圧縮ファイルをダウンロードして下さい。

https://web.sapmed.ac.jp/iccc/internal/trend/mac/Corp_XG_mac.zip

2. 「Corp_XG_mac.zip」 ファイルをアーカイブユーティリティなどの Mac 標準のアーカイブツールを使用して解凍します。

3. 「tmsminstall」フォルダを開き、「tmsminstall.pkg」を実行します。



4. インストールの許可を求めるメッセージが表示されたら、「許可」 をクリックします。



5. 「はじめに」画面で、「続ける」 をクリックして次に進みます。



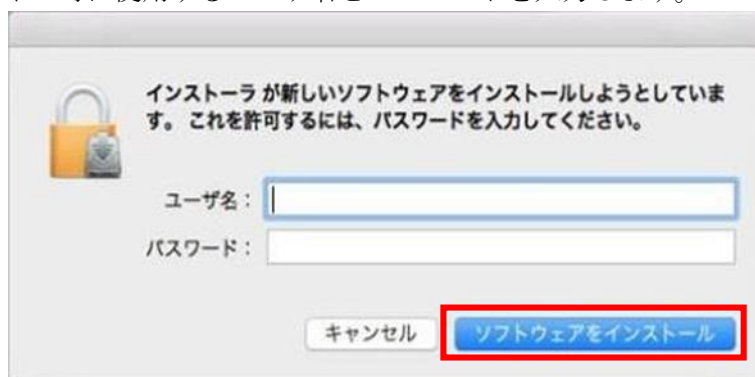
6. 「大切な情報」の内容を読み、「続ける」をクリックします。



7. 「インストールの種類」画面で、「インストール」をクリックします。



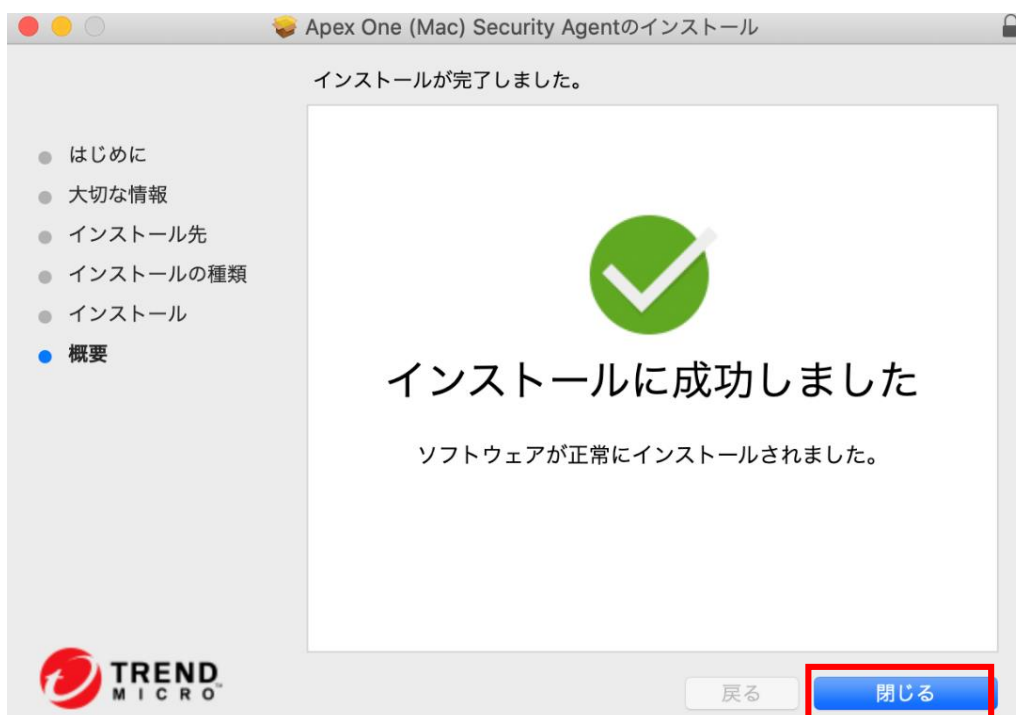
8. 「ユーザ名」と 「パスワード」を入力して、インストール作業を開始します。
※Mac へのログイン時に使用するユーザ名とパスワードを入力します。



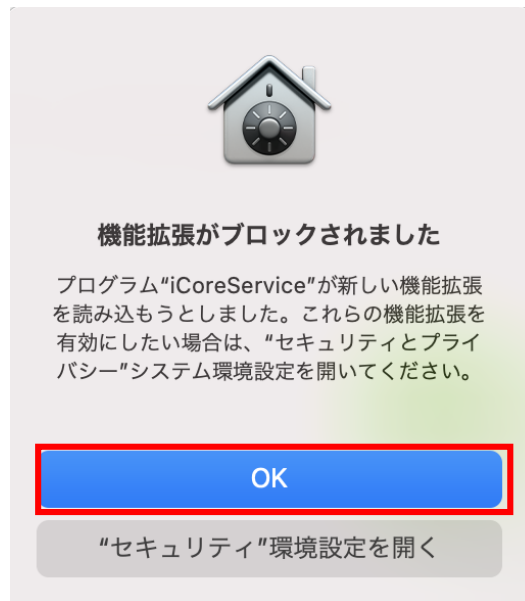
9. 以下のメッセージが表示された場合、[OK] をクリックします。



10. インストールが正常に実行されたら、[閉じる] をクリックします。



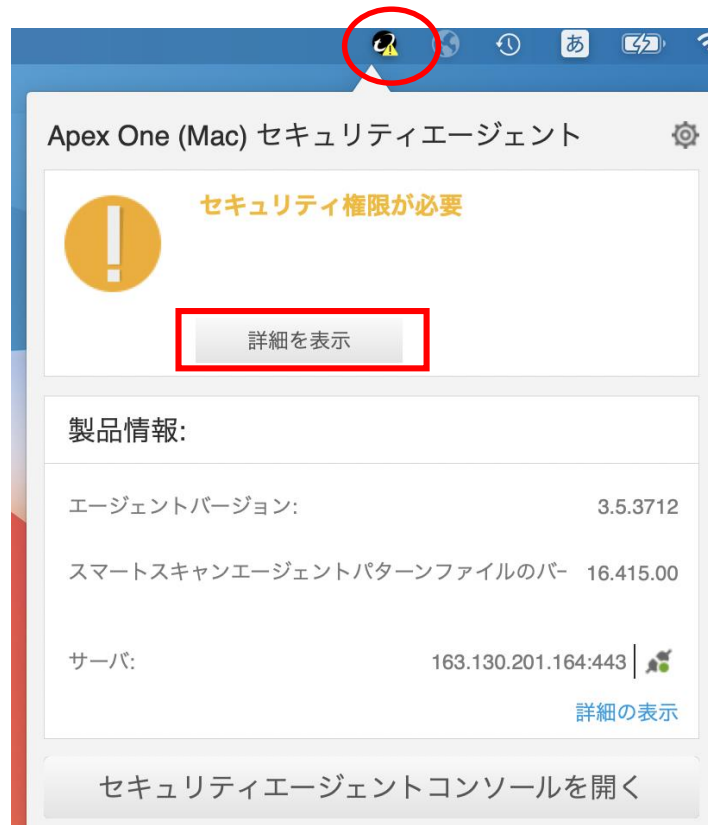
11. 以下のメッセージが表示された場合、[OK] を2回クリックして閉じます。



12. インストールが完了するとタスクトレイに下記のようなアイコンが表示されます。



13. アイコンをクリックして「詳細を表示」をクリックします。



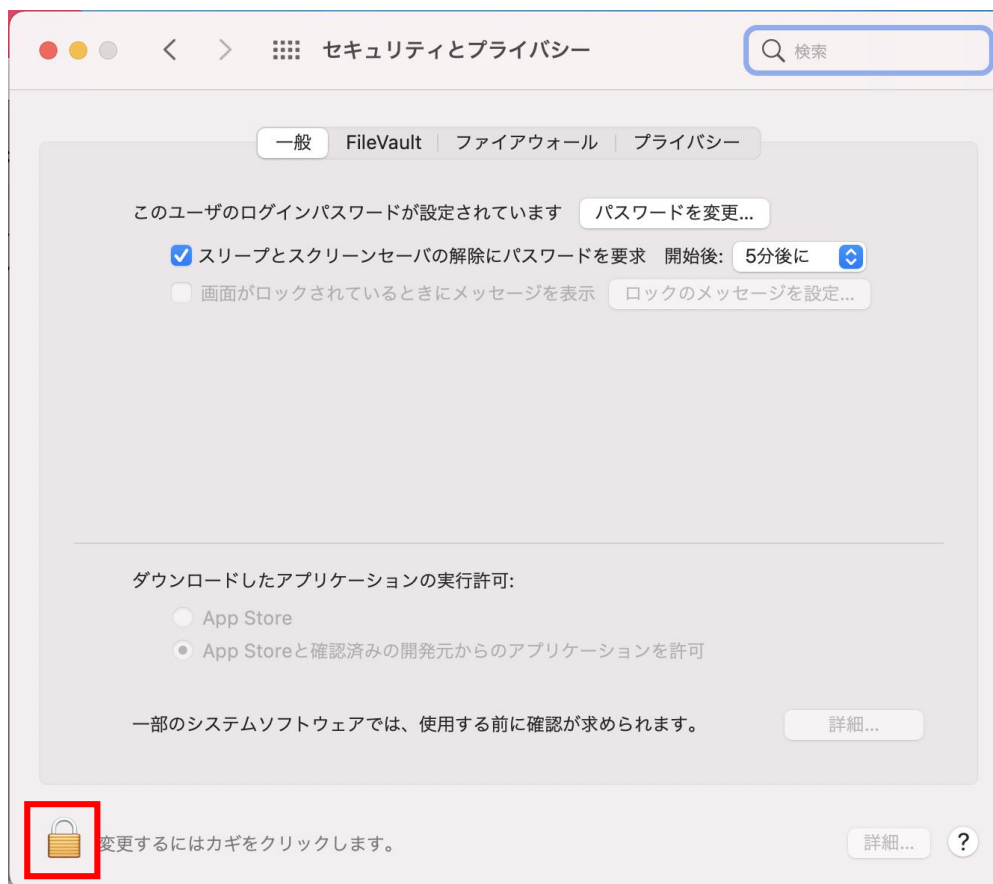
14. 以下の必要な権限のセットアップ画面が表示されたら、[続行] をクリックします。



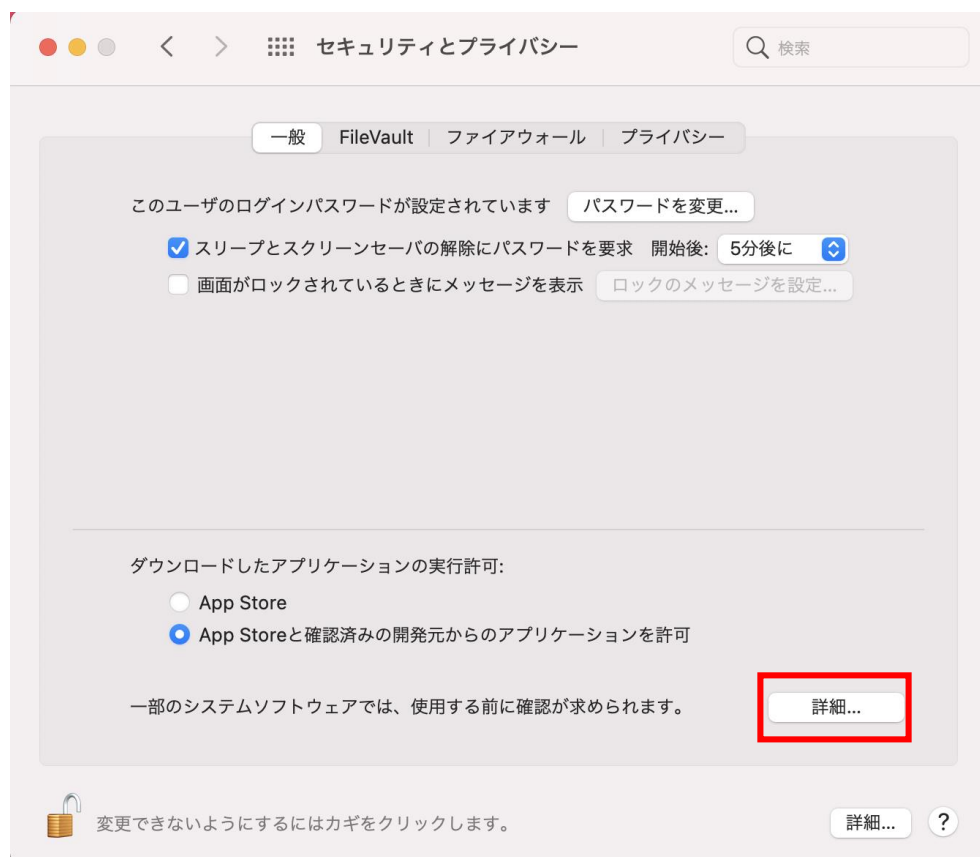
15. 以下のシステム拡張機能を許可画面の「セキュリティとプライバシーを開く」をクリックします。



16. 以下のセキュリティとプライバシー画面のアイコンをクリックして macOS の管理者パスワードを入力しカギを解除します。



17. 以下の「詳細」をクリックします。



18. 以下の画面で「iCore Service」を2箇所チェック入れて「OK」をクリックします。



19. 以下の画面が表示されたら、「許可」をクリックします。



20. OS を再起動します。

21. タスクトレイのアイコンをクリックして「詳細を表示」をクリックします。



22. 以下の必要な権限のセットアップ画面が表示されたら、[続行] をクリックします。



23. 以下の①から⑤の手順で「フルディスクアクセスの許可」設定を行います。

Apex One (Mac) セキュリティエージェント

フルディスクアクセスを許可

Apex One (Mac) セキュリティエージェントでアプリケーションデータ (メール、メッセージ、Safariなど) を保護するにはフルディスクアクセスが必要です。

1. [セキュリティとプライバシー] を開く
2. サービスのリストから [フルディスクアクセス] を選択します。
3. 変更を行うには、左下にあるカギのアイコンをクリックし、macOS管理者のパスワードを入力します。
4. ファイルの場所を開く
「iCoreService」ファイルを選択し、[フルディスクアクセス] の一覧にドラッグアンドドロップします。
5. ファイルの場所を開く
「Apex One (Mac) セキュリティエージェント」を Applicationsフォルダから [フルディスクアクセス] の一覧にドラッグアンドドロップします。
6. 次のアプリが選択されていることを確認してください:
 - iCoreService
 - Apex One (Mac) セキュリティエージェント
 - Trend Micro Extension

閉じる 続行

24. 次のように、フルディスクアクセスの項目に「iCoreService」

「Trend Micro Extension」「Apex One (Mac)セキュリティエージェント」が表示され、チェックが入っていれば完了です。「✕」で閉じます。

セキュリティとプライバシー

一般 | FileVault | ファイアウォール | プライバシー

下のアプリケーションに、このMacのすべてのユーザのメール、メッセージ、Safari、ホーム、Time Machineバックアップなどのデータや特定の管理設定へのアクセスを許可。

- iCoreService
- Trend Micro Extension
- Apex One (Mac...ティエージェント)

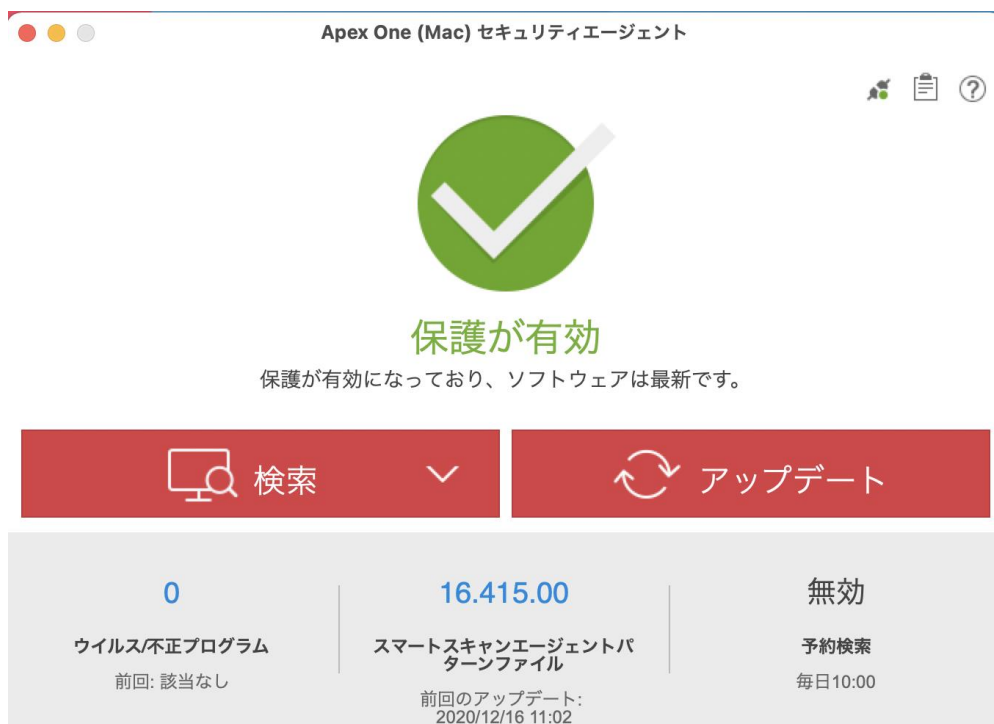
変更できないようにするにはカギをクリックします。 詳細... ?

25. 設定を有効にするため OSを再起動します。

26. 再起動後、アイコンをクリックして「保護が有効」になっていると正常です。



27. 上記から「セキュリティエージェントコンソールを開く」をクリックします。



28. 上記から「アップデート」をクリックします。アップデート後、「コンポーネントはすべて最新です」で完了です。

